



保育参観で、ホールに展示していた「アワアワソーダ！」は、トイレットペーパーの芯をスタンプのようにしてポンポン押し、模様を描きました。押しただけでできたシャボン玉を「ボン」と言いながら割っていくところが、可愛かったです♡

先日の保育参観ではご参加下さりありがとうございました。日頃保育園で楽しんでいるあそびを保護者の皆さんと一緒に遊び共有できたのは子どもたちにとってとても嬉しかったと思います。時間がなくバタバタになってしまいましたが、次回の保育参観でも楽しい時間が過ごせればと思います。



初めてのカレークッキングでは、エプロンを付けるところからワクワクで、お互い「可愛いね〜」「似合ってる！」と褒め合っていました。今回は野菜の皮むきを担当し、玉ねぎで目が沁みる事に驚きながらも夢中で取り組んでいました。とても美味しかったです！



「子どもの心のコーチング」菅原裕子著 (PHP 文庫)

子どもを良い子に育てたい・・・そう考えるあまり、声をかけ、世話をやきすぎて、依存心の強い自立できない子どもが増えているといえます。しかし、子どもの将来を思うなら、自分で考える力、周りの人とうまくやっていける本物の「生きる力」を身につけさせるのが親の務めです。(内容紹介より)

- ① 愛だけが自己肯定感を育てる
- ② 「甘えを受け入れる」と「甘やかす」は違う
- ③ 愛を教える母性と責任を教える父性
- ④ 朝起こさないことから始めよう
- ⑤ 親は叱っているのではなく、自分の都合で怒っている
- ⑥ 人の役に立つ喜びこそ副作用のないやる気の種
～「えらいね」とほめるより「ありがとう」がいい！
- ⑦ 共感したとき、子どもは自ら動きたくなる
- ⑧ どう生活するか、まず親が「枠組み」をはっきり示す
- ⑨ ダメな事を言えば言うほどダメになる
- ⑩ 子どもを自己実現の道具にしないで
- ⑪ 子どもは完ぺきな親を求めてはいない



5月に紙コップで積んで遊び、今回は積み木をたくさん使って遊びました。積んでみたり、並べてドミノのように倒してみたり、自分で色々試しながら楽しんでいました。一人が塔を作り始めると「私もしよ！」とみんな塔を作り、身長と同じくらいまで積み上げ、自分で「すごーい！」と大喜びでした。



初めてのサッカー教室では、年長さんに負けじと広い体育館をたくさん走ってきました。ゲームではまさかのハンドが炸裂していましたが、何でもありなところが年少さんらしくて可愛かったです。次はどんな姿を見せてくれるのか楽しみです！

みずでっぼうたのしい〜！

